



第2回白岡市フォトコンテスト

受賞作品のご紹介

作品総数、665点。想像を大幅に上回るたくさんのご応募、本当にありがとうございました。こんなに多くの写真が集まったこと、職員としても、生まれてからずっとこの街に住んでいる白岡市の一員としても、嬉しさでいっぱいです。一般部門、ジュニア部門の2部門で、最優秀・優秀賞あわせて計11点を選考しました。それぞれの視点で切り取った「わたしの好きな白岡」、どうぞお楽しみください。



▲白岡市公式Instagram

一般部門

(応募作品 587点)



最優秀賞

「駆ける」

(@mitsushima_photograph)

審査員コメント

鳥居から駆けてくる少女の姿に、物語の始まりを感じます。青々とした木々から差し込む木漏れ日も軽やかな動きを引き立てており、静けさと躍動感が同居する、印象に残る一枚です。

受賞者コメント

夏の強い日差しの中でも、木陰に入ると涼しさを感じられる久伊豆神社は、私の好きな場所です。逆光に照らされながら無邪気に駆けるこどもの姿に、何気ない日常の中の大切な時間を重ねました。

優秀賞



「思い出の田んぼ道」
(@660w099)



「おうちに帰ろう」
(@yama_o_koete)



「新たな学びに桜を添えて」
(@ryo1975.09)



「白岡の伝統 ささら獅子舞」
(@dokkan_kirin1980)



「小さな春を集めて」
(@shira.tama.log)



「白岡に乾杯」
(@asara.47)



ジュニア部門

(応募作品 78点)

最優秀賞

「羊雲」

(@jellyfish.4573022)

審査員コメント

何気ない風景に浮かぶ羊雲が印象的に切り取られています。静かな景色の中、空へと視線を導く奥行きがあり、日常の風景に新たな魅力を感じさせる一枚です。

受賞者コメント

秋の澄んだ空を見上げると、子羊のような雲が広がっており、その美しさを写真に収めました。日光御成街道に残る一里塚とともに、歴史の趣と秋空の透明感を表現いたしました。



優秀賞



「春、きみが笑った」
(ペンネーム れもねーど)



「でっかい橋が持ち上がった！！」
(ペンネーム たくみ)



「私大好きな西小学校と
なしりんなしべえ」
(@ru_ma_1206)

印象に残った作品

—Pick Up—



それぞれに魅力があり、選考は大変悩ましいものですが、その中でも印象に残った作品の一部をご紹介します。

改めて、たくさんのご応募
本当にありがとうございました！

